

平成18年度決算報告

平成18年度の武雄市の一般会計、特別会計、企業会計の決算がまとまりましたので報告します。決算は議会で審査され、12月議会で正式に認定されます。

一般会計

一般会計とは、市税や地方交付税などを財源として、市民の生活にかかすことのできない福祉や教育をはじめ、市民の安全の確保、生活環境の整備などを行う会計のことです。

平成18年度の一般会計決算は、歳入総額196億

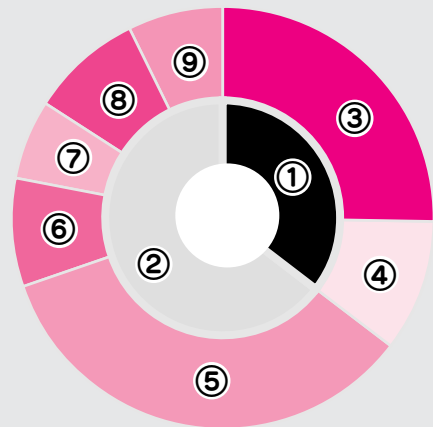
524万円、歳出総額192億5,310万円です。歳入歳出の差引は3億5,214万円となり、19年度へ繰越す事業への財源を差引いた実質収支は、3億3,471万円の黒字となりました。

歳入

歳入総額は196億524万円で旧市町分を含む前年度と比べて8億3,277万円（4.1%）の減となりました。固定資産税の増や国からの合併支援措置などで、市税や地方交付税は増加したものの、財政調整基金

や公共施設整備基金などからの繰入金金が11億1,149万円の大幅な減となったことが主な要因となっています。

歳入総額 196億524万円



① 自主財源	69億4,533万円	(35.4%)
② 依存財源	126億5,991万円	(64.6%)
③ 市税	49億6,588万円	(25.3%)
④ その他	19億7,945万円	(10.1%)
⑤ 地方交付税	67億4,141万円	(34.4%)
⑥ 国庫支出金	16億2,146万円	(8.3%)
⑦ 県支出金	11億8,713万円	(6.0%)
⑧ 市債	16億8,440万円	(8.6%)
⑨ その他	14億2,551万円	(7.3%)

特別会計

	歳入	歳出	差引
国民健康保険	55億7,322万円	55億2,663万円	4,659万円
老人保健	61億4,114万円	61億4,869万円	△755万円
農業集落排水事業	13億719万円	13億9,699万円	1,020万円
公共下水道事業	5億8,228万円	5億8,089万円	139万円
土地区画整理事業	2億6,708万円	2億3,785万円	2,923万円
競輪事業	151億2,376万円	148億8,649万円	2億3,727万円
給湯事業	2,855万円	2,420万円	435万円
交通災害共済	162万円	161万円	1万円

企業会計

	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
上水道事業	15億8,295万円	14億3,460万円	1億4,835万円	1億5,065万円	6億2,965万円	△4億7,900万円
工業用水道事業	6,373万円	6,042万円	331万円	3,046万円	3,046万円	△3,046万円
病院事業	15億9,686万円	16億7,323万円	△7,637万円	1億9,276万円	2億5,053万円	△5,777万円

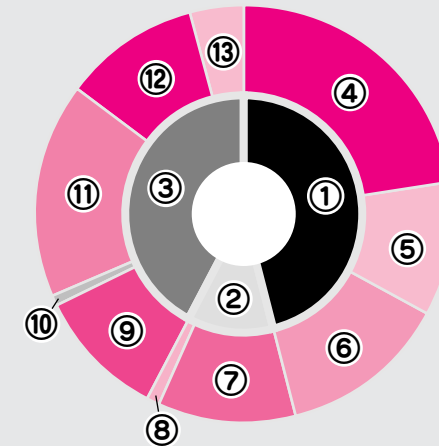
～わたしたちの税金のつかい道～

歳出

歳出総額は192億5,310万円で旧市町を含む前年度と比べて8億9,414万円（4.4%）の減となりました。合併による議員・特別職・職員の人件費削減で3億4,903万円の減、市営住宅建設事業の終了など

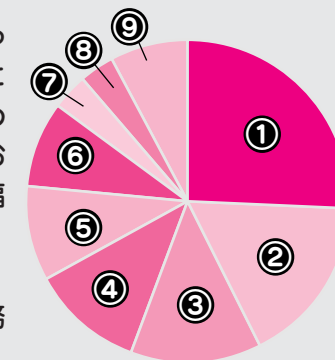
で投資的経費が5億3,633万円の減、基金への積立金が2億3,062万円の減などが主な要因となっています。

歳出総額 192億5,310万円



① 義務的経費	88億5,896万円	(46.0%)
② 投資的経費	22億5,759万円	(11.7%)
③ その他の経費	81億3,655万円	(42.3%)
④ 人件費	43億4,699万円	(22.6%)
⑤ 扶助費	19億9,470万円	(10.3%)
⑥ 公債費	25億1,727万円	(13.1%)
⑦ 普通建設事業費	20億5,982万円	(10.7%)
⑧ 災害復旧事業費	1億9,777万円	(1.0%)
⑨ 物件費	19億3,806万円	(10.1%)
⑩ 維持補修費	1億4,872万円	(0.8%)
⑪ 補助費等	32億700万円	(16.6%)
⑫ 繰出金	20億3,622万円	(10.6%)
⑬ その他	8億655万円	(4.2%)

目的別の歳出状況を見てみると、民生費が49億3,978万円と最も多く、全体の25.7%を占めています。これは障がい者やお年寄り、子どもたちに対する福祉サービスに使われるもので、その割合は年々増加しています。次いで庁舎管理などを行う総務費、公債費の順となっています。



① 民生費	49億3,978万円	(25.7%)
② 総務費	32億6,382万円	(16.9%)
③ 公債費	25億1,727万円	(13.1%)
④ 教育費	21億8,103万円	(11.3%)
⑤ 土木費	18億3,112万円	(9.5%)
⑥ 衛生費	16億5,943万円	(8.6%)
⑦ 消防費	6億8,730万円	(3.6%)
⑧ 農林業費	6億7,789万円	(3.5%)
⑨ その他	14億9,546万円	(7.8%)

平成19年度上半期歳入歳出予算の執行状況

平成19年度上半期（4月～9月）の歳入歳出予算の執行状況は次のとおりです。

	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	195億3,385万円	88億7,329万円	45.4	70億8,498万円	36.3	
特別会計	国民健康保険	61億5,655万円	19億8,478万円	32.2	25億5,520万円	41.5
	老人保健	64億1,732万円	25億8,090万円	40.2	26億3,027万円	41.0
	農業集落排水事業	7億8,987万円	5,006万円	6.3	3億5,680万円	45.2
	公共下水道事業	5億6,381万円	139万円	0.2	1億7,868万円	31.7
	土地区画整理事業	5億2,754万円	3,011万円	5.7	2億2,577万円	42.8
	競輪事業	156億4,788万円	13億9,072万円	72.8	121億2,180万円	77.5
	給湯事業	2,100万円	1,460万円	69.5	122万円	5.8
	交通災害共済	219万円	1万円	0.5	46万円	21.0

公営企業会計	営業収益		営業費用		経常利益	
	収入	支出	収入	支出	収入	支出
上水道事業	6億7,151万円	4億9,373万円	1億7,778万円	801万円	1億4,826万円	3,753万円
工業用水道事業	340万円	1,482万円	△1,142万円		1,117万円	△2,259万円
病院事業	7億9,605万円	7億7,286万円	2,319万円	3,467万円	1,153万円	4,633万円